

退教互会報

一般財団法人 岩手県退職教職員互助会

〒020-0022 盛岡市大通一丁目1-16岩手教育会館4階 ☎019(623)3300(代) ホームページ: <http://iwatetai.webcrow.jp/>
発行・編集責任者 高橋道明



〈2020年祈りの灯火の様子〉

目次

2021年度事業実施方針／	
東日本大震災医療費窓口負担免除終了……………	2
組織財政検討委員会報告……………	3
確定申告期限の延長……………	4
自宅からの確定申告方法／	
健康保険変更になってませんか／	
県外在住者の方へのお願い……………	5
2020年度公益文化事業／陳情署名・行動……………	6
おくやみ欄……………	7
満100歳を迎えられた方々／あとかぎ……………	8

表紙の写真

東日本大震災追悼10周年行事 「祈りの灯火2021～未来に向かってまた一步～」

「祈りの灯火」は、2011年3月11日に発生した東日本大震災によって犠牲になられた多くの方々の鎮魂と、被害に遭われた方々の心の平安を祈り、復興への誓いを新たにするための行事です。大震災のあった3月11日に、盛岡市の盛岡城跡公園内「もりおか歴史文化館前広場」をメイン会場として、全国の方々から送られた、約1万個の灯籠に灯りをともして祈ります。

退教互2021年度の事業実施方針

2020年度は、12月分までの療養費支払件数が前年比20,845件の減で推移しており、会員の皆さまが新型コロナウイルス感染症対策による医療機関の受診控えをされていると事務局では捉えております。

岩手県では、全国に緊急事態宣言が発令された4月から感染症患者が0で推移し、第1例目の感染者確認がされたのは7月29日のことでした。その後、11月には1ヶ月間で177人の感染が確認される状況になりました。そして21年2月には、沿岸地区で自治会による短時間、小集団で実施した会合での感染や、学校クラスターの発生があり、依然予断を許さない状況にあります。

こうした中、2月17日から医療従事者への新型コロナウイルスワクチンの先行接種が始まり、4月からは65歳以上の高齢者へとその対象を広げていくとのことです。

退教互は21年1月1日現在、会員が14,645人おり、その約半数に当たる7,305人（49.8%）が75歳以上となっていることから、ワクチン接種が始まったとしても、やはり21年度も慎重な事業実施が求められると考え、以下の方針で事業を進める計画であります。

- ・「地区連絡会」は、今年度も実施しない。
- ・「全国教職員囲碁大会岩手県予選」は、今年度も実施しない。
- ・「地区研修事業助成」については、予算の範囲内で、例年通り行う。

「地区会長・事務局長会議」や「地区活動交流会」などは、感染状況を見てその持ち方について判断します。

なお、各地区の総会等につきましては、決算・予算の承認が必要な案件もあると予想されます。その実施の在り方については、「実施しない」も含め各地区の判断に委ねますが、会の参加人数や開催時間等に十分ご留意いただきたいと考えております。

東日本大震災 医療費窓口負担免除の終了について

岩手県では東日本大震災で被災された方々の「国民健康保険と後期高齢者医療」の医療費窓口負担の免除を令和3年3月末日で終了します。4月からは「住民税非課税世帯」の方のみを対象に継続し、本年12月を目安に終了を検討していくこととする方針を示しました。

3月で「一部負担金等免除証明書」が終了される方々へのお願いですが、4月から使用する保険証のコピーのご提出をお願い致します。

また「住民税非課税世帯」の方は4月以降からの新しく発行された「一部負担金等免除証明書」のコピーをご郵送下さい。

組織財政検討委員会

退教互の安定した事業継続のために

2019年度第2回理事会において、組織財政検討委員会の設置と人員構成について決定しておりましたが、下記の方々を検討委員として委嘱し、開催する運びとなりました。

検討委員	選出母体	所属等
倉本 祐太郎	岩教組	本部 中央執行委員
大櫻 恵一	〃	いわて盛岡支部 書記長
伊藤 浩	〃	花北遠野支部 書記長
熊谷 智徳	〃	南リアス支部 書記長
川村 昌広	高教組	副執行委員長（県立盛岡第一高等学校）
村上 智加子	〃	書記長
中坪 賢治	〃	高現組委員長（県立盛岡峰南高等支援学校）
藤岡 宏章	中学校長会	岩手県中学校長会 常任理事（盛岡市立黒石野中学校）
熊谷 和浩	高校校長会	岩手県高等学校長協会 常任理事（県立不来方高等学校）
豊巻 浩也	退職会員	岩教組役員経験者（九戸地区会員）
加藤 正好	〃	専務理事経験者（西磐井地区会員）
木村 典子	〃	岩手県退職女性教職員の会 事務局長（岩手地区会員）
吉田 矩彦	〃	岩手高教組退職組合員連絡会 会長（紫波地区会員）

●経過報告

2018年10月、退教互の制度基盤の安定化に向け、調査研究を委託したジャパン・アクチュアリアル・コンサルティング（JAC）から最終報告を受けました。その報告の主な柱は、

現状においては、「会員数の大幅な減少」と「社会保障制度の大幅な改悪」がなければ、現行の退教互の制度維持は可能である。

というものでした。21年になり、「震災免除」の終了や「後期高齢者負担割合2割導入」など退教互の事業に大きな影響があることが懸念されます。

しかし、今退教互としてできることは、「現職会員の拡大」と「退職時における『任意退会』を減らすこと」と捉えております。これまでに2回の検討委員会を開催し、第1回目では退教互の現状課題について共有し、その意見を基に第2回目で下記の3つが検討課題となりました。

1. 現職会員加入年齢制限の改訂について
2. 臨時的任用教職員の加入について
3. 定年延長が実施された場合の積立金の額について

今後の検討委員会では、今年度の決算をふまえ、再度検討を加え答申が出される予定です。

確定申告期限の延長について

新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言期間が令和2年分所得税等の確定申告期間（令和3年2月16日から3月15日）と重なることを踏まえ、十分な申告期間を確保して確定申告会場の混雑回避の徹底を図る観点から、申告所得税や贈与税等申告・納付期限が全国一律で令和3年4月15日（木）まで延長されました。

1月下旬に「医療費に関する証明書」を会員様宛にお送りしておりましたが、これから確定申告をされる方は、下記事項をご覧の上、ご来場をお願いします。

確定申告会場への来場を検討されている方へ

感染リスク軽減のために「ご自宅からe-Tax」をご利用ください

- ☑ 新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減するため、**ご自宅から申告できるe-Tax**をぜひご利用ください。
- ☑ 申告のご相談は、ご自宅から**お電話でも可能**です。e-Taxで分からないことがある場合についてもお電話でお尋ねいただけますので、ぜひチャレンジしてください。

確定申告会場への入場には「入場整理券」が必要です

- ☑ 会場内の混雑緩和のため、確定申告会場への入場には、入場できる時間枠が指定された「**入場整理券**」が必要です。
- ☑ 入場整理券は**各会場**で当日配付しますが、**LINEを通じたオンライン事前発行**も可能です。
- ☑ 入場整理券の配付状況に応じて、**後日の来場をお願いする場合があります**。当日の配付状況は、国税庁ホームページから確認できます（令和3年2月16日掲載開始予定）。

確定申告会場における感染防止対策

確定申告会場にお越しになる方へのお願い

入場時の検温

- ☑ 入場時に検温を実施しています。37.5度以上の発熱がある場合、咳などの風邪の症状がある場合、検温にご協力いただけない場合など感染防止の観点から適切でないと判断したときには入場をお断りさせていただきます。
- ☑ 発熱等の症状がある方や体調のすぐれない方は、無理をせずに、後日あらためてご来場ください。

マスクの着用、手指消毒

- ☑ 会場ではマスクを常時着用していただき、会場入口等での手指消毒をお願いします。

少人数での来場

- ☑ 会場には、申告される方おひとりでお越しください。
- ☑ 介助を要する等の理由で複数名でお越しになる場合においても、必要最小限の人数でお越しください。

スマホやパソコンでご自宅から申告ができます

STEP 1 「国税庁ホームページ」へアクセス

税務署に行く手間がかかりません  

確定申告期間中は24時間いつでも利用できます

スマートフォンやパソコンで簡単に申告書が作成できます 

確定申告書の作成はこちらから

STEP 2 申告書を作成

画面の案内に従って入力すれば、税額などが自動計算され、簡単・便利に作成することができます

STEP 3 申告書を提出

■ 国税庁ホームページからe-Taxで送信 

■ 印刷して郵送等で提出 

プリンタをお持ちでなくても、コンビニ等のプリントサービス(有料)を利用すれば、印刷できます。

e-Taxの送信方法は2通り

マイナンバーカード方式

① マイナンバーカード ② マイナンバーカード読取対応のスマートフォン又はICカードリーダライタ

 +  又は 

ID・パスワード方式

① ID (利用者識別番号)
② パスワード (暗証番号)



確定申告会場で、既にID・パスワード方式の届出を提出された方は、申告書控えと一緒に受け取った「ID・パスワード方式の届出完了通知」をご確認ください。

※ ID・パスワード方式はマイナンバーカード等が普及するまでの暫定的な対応です。

ご加入の健康保険変更になっていませんか？

毎年4月は、退職、就職、任意継続期間終了等でご加入の健康保険が変わる方の最も多い時期です。ご加入の健康保険が変わった方は、**新しい保険証のコピー**の送付をお願いします。

なお、ご加入の健康保険が変わると、病院・薬局等へ提出する「診療報酬請求書」への記入内容も変わります。必ず新しい健康保険証の区分と記号番号、保険者番号のご記入をお願いします。また、健康保険が変わって診療報酬請求書の書き方が分からない方はお気軽にお問合せください。

ご加入の健康保険によっては、退教互からの給付の受け方、受診要領が変わる場合があります。新しい保険証の交付を受けられましたら、速やかにお届けください。

また、ご加入の健康保険は変わらずに負担割合が変わった場合にも保険証のコピーの送付をお願いします。

岩手県外在住者の方々へのお願い

岩手県外在住者の方々で**住民税非課税世帯**に該当している場合は、ご加入の健康保険から「**限度額適用・標準負担額減額認定証**」の交付を受け、病院・薬局へご提示くださいますようお願いいたします。提示することにより自己負担限度額の低減が図られますし、入院時の食事負担金も減額されます。

また、交付された際は退教互にもコピーをお送りください。ご協力よろしくお願いいたします。

2020年度 公益文化事業



公益文化事業は、岩手教育会館、岩手県教職員互助会、岩手県高校教育会館との共催により、11月に「岩手教育芸術祭美術展」12月には「平井信行氏講演会」を開催し、沢山の方々にご来場いただきました。

第49回岩手教育芸術祭美術展入賞者（敬称略）

	絵画・彫刻	書道	写真
芸術祭賞	溝口 昭彦（盛岡市）	八木橋哲男（盛岡市）	瀬川 誠孝（花巻市）
優秀賞	伊藤 勇（奥州市） 松川 ナオ（東和小）	横田 朗子（北上翔南高）	高橋 章浩（盛岡市）
奨励賞	石川 西三（盛岡市） 高橋 邦法（紫波町） 佐藤 英子（奥州市） 菅原 恭子（紫波町） 谷藤真由美（花巻市）	北田 聖子（盛岡市立高） 藤岡 宏章（黒石野中） 寺崎 良謙（黒沢尻北高） 芳賀 尚代（盛岡市） 八木橋ひろみ（盛岡市）	北井崎 昇（盛岡市） 及川 茂輝（盛岡市） 達下 才子（黒沢尻北高） 黒田 隆治（盛岡市） 松坂 翔太（奥州市）

陳情書名・行動

今年度も、現職・退職会員の皆様に「全ての世代が将来にわたって信頼できる年金・医療・介護等の社会保障制度確立等を求める陳情」の署名活動にお取り組みいただきました。その結果、集約された署名者数は16,254人（全国集計では463,919名）で、署名簿の回収数は2,297枚（回収率18.5%）となりました。

例年であれば署名簿を携え、衆・参議院会館を訪問し岩手県選出の国会議員へ陳情を行なっていますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、盛岡市内にある4ヵ所の議員事務所へ専務理事の高橋と総務課長の藤原の2名で陳情を行ってきました。

後日、ある議員ご本人（文部科学副大臣）が来館され、陳情項目に対しての見解と取り組みについての資料を受け取り、全国教職員互助団体協議会へ報告をいたしました。

陳情署名活動にお取り組みくださいました皆様、ご協力ありがとうございました。

■おくりやみ申し上げます<敬称略>

会報92号掲載以降の方々です。退教互から香奠を給付し、ご冥福をお祈り致しました。

盛岡地区
2020年 4月 7日 85歳
7月 6日 83歳
8月13日 88歳
8月27日 95歳
9月 3日 98歳
9月 4日 83歳
9月 5日 79歳
9月 8日 101歳
9月 8日 86歳
9月20日 93歳
9月23日 86歳
9月30日 93歳
10月 8日 82歳
10月11日 91歳
10月11日 90歳
10月21日 86歳
10月24日 89歳
11月 9日 93歳
11月10日 78歳
11月11日 89歳
11月13日 84歳
11月16日 88歳
11月17日 90歳
11月18日 89歳
11月20日 104歳
11月30日 89歳
12月 1日 94歳
12月 5日 89歳
12月18日 85歳
12月24日 92歳
2021年 1月 1日 87歳
1月 1日 86歳
1月 5日 93歳
1月 7日 94歳
1月19日 86歳
1月20日 85歳
1月22日 88歳
1月30日 89歳
2月14日 89歳

稗貫地区
2020年 9月19日 92歳
10月26日 97歳
11月 3日 64歳
11月23日 89歳
11月25日 95歳
11月27日 77歳
12月 1日 76歳
12月12日 91歳
12月16日 92歳
12月17日 92歳
12月24日 92歳
2021年 1月11日 90歳
1月15日 90歳
1月25日 85歳

東磐井地区
2020年10月26日 95歳
11月 9日 97歳
11月 9日 86歳
12月13日 90歳
2021年 1月 5日 95歳

寿

満100歳!! おめでとう ございます。

第92号掲載以降、次の方々も100歳のお誕生日を迎えられましたので、ご紹介いたします。



揖斐マツ工さん
(盛岡地区)

大正9年9月1日生
昭和55年3月
滝沢小学校退職

以前は趣味の木目込み人形制作を手掛けておられておりましたが4年前に股関節を骨折してからは車いすの生活になりました。現在は盛岡市内の施設に入所しております。施設内の行事に参加し楽しみながら、規則正しい生活を送られており、元気にお過ごしです。

藤原 孝子さん
(盛岡地区)

大正9年9月17日生
昭和55年3月
川口小学校退職

趣味は俳句や茶道で以前は家に茶室を造り、生徒さんに指導をしていたほどの腕前だったとのこと。親族の方より、教員時代は生徒の面倒見が良く、慕われていたようでしたとのこと。現在は盛岡市内の老人ホームに入所し、きちんと三度の食事を取り、元気にお過ごしです。



刈谷 孝一さん
(気仙地区)

大正9年10月20日生
昭和54年3月
崎浜小学校退職

奥様が5年前に他界するまで尊厳を重視しながら8年間在宅介護に努めておられたそうです。現在は食事、入浴等身の回りのことは自分でこなし、朝晩の御参り、新聞、読書、テレビ、特に水戸黄門を楽しみにお過ごしで、遠方のひ孫さんとラインで近況報告しているそうです。

菊池 貞子さん
(和賀地区)

大正9年10月24日生
昭和46年3月
花巻南高校退職

ご家族曰く、昔から手先が器用で得意の編み物に没頭されていたようです。ご自分でデザインを考えてセーターや雪だるま、動物などの小物の作成に取り組んでおられたそうです。日々の食欲は旺盛で好き嫌いなく食事を取ることができ、元気にお過ごしです。

佐藤 浩佐さん
(東磐井地区)

大正9年11月4日生
昭和55年3月
花輪小学校退職

昭和6年田老にて津波に遭い、山へ避難し九死に一生を得て助かったことや水泳時間(プールのない時代)合流地点で小学校5年生の子が溺れているところを救助した事などじっとしておれず常に動いていた日々の思い出とともに現在に至っておられる旨の直筆でのお手紙をいただきました。



東條 カツさん
(盛岡地区)

大正10年1月19日生
昭和53年3月
一方井中学校退職

当会からの電話に驚くほどしっかりと口調で対応していただきました。戦争体験者なので「平和な世界になってほしい」と願いつつ先輩方が創り上げた退教互の制度と皆様への感謝の気持ちが伝わってきました。「花洞の会」(退女教)の一員であることが心の支えであり楽しみの一つですとのこと。お元気にお過ごしです。



佐々木 啓さん
(二戸地区)

大正10年2月1日生
昭和46年3月
大慈寺小学校退職

浄土寺小勤務時代に実家へ教え子を招き、諸作法を教え、80代となった教え子達から「お世話になった」と思い出を語っていただく場面もあるとか。普段は新聞や広報を読んで過ごし、不足がちなカリウムを取り入れる為、毎食バナナを食べ、贈られた好物のチョコを美味しく食べてきたとか。親族や施設の方に対して常に感謝の気持ちをお持ちだとのこと。



澤里 インさん
(九戸地区)

大正10年2月1日生
昭和52年3月
久慈高校退職

市内の施設に入所しております。少し難聴はあるものの食事等身の回りのことは自分でこなし、時間を見つけて趣味のぬり絵などを楽しまれているそうです。感染拡大前は、夏祭りなど施設の行事にも積極的に参加し楽しまれていたとか。また、働いていた頃を思い出している色々な出来事を話して懐かしんでいらっしゃるそうです。

あとがき

毎年度2回発行しているこの「退教互会報」。満100歳のお誕生日を迎えられた方々は、前回第92号では4人。そして今号では8人の合計12人もの大先輩方をご紹介できました。コロナ禍で窮屈さを感じながらの生活ですが、諸先輩方はそれぞれご自分のご趣味を楽しみながら生活なさっているご様子に教えられる思いがします。大雪となった今冬ですが、やっと春めいてきました。私もなにか庭いじりでも始めてみようかと思っています。(み)